



2023年3月1日

各 位

会 社 名 イ ー レ ッ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 本 名 均
(コード番号:9517 東証プライム)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 安 永 崇 伸
(TEL. 03-3243-1167)

(開示事項の経過・変更)「カンボジア王国における水力発電事業への出資参画に関するお知らせ」及び、子会社の異動を伴う出資持分取得等、変更に関するお知らせ
—カンボジア王国における水力発電事業の関与強化—

当社は、2023年3月1日開催の取締役会において、2019年10月23日付「カンボジア王国における水力発電事業への出資参画に関するお知らせ」で公表しておりました、本プロジェクトにつきまして、出資参画者 ISDN Energy社の出資持分を全て取得しSPHP CO., Pte Ltd.を連結子会社化すること、及び本プロジェクトの運転開始時期についての変更を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1.出資持分取得の理由

当社は、再生可能エネルギーのリーディングカンパニーとして、脱炭素社会実現に向けて、燃料調達から発電、小売まで一貫した電力事業を行っており、国内と同様、海外においても脱炭素化の実現に積極的に取り組んでおります。

カンボジアは、アジアでも屈指の経済成長を遂げており、豊富な若年労働力の存在等を理由に、アジアの生産拠点として、海外企業から高い注目を集めており、今後も更に成長していくことが期待されます。一方、経済発展に必要な不可欠な電力に関しては、乾季に伴う水力発電所の発電量低下等が原因で、従来から電力不足に悩まされており、今後、その状況は深刻化を増してくると予想されます。

現在は、ラオス、ベトナム等の近隣国からの電力輸入に頼っておりますが、それでも十分な電力を賄う事が出来ず、計画停電を余儀なくされております。本プロジェクトは、大規模な貯水量を有する水力発電プロジェクトであり、一年を通じて発電が可能であることから、同国の電気の安定供給に大きな役割を果たすことが期待されております。また、カンボジア政府からの期待も大きく、今後の経済発展に大変重要な発電プロジェクトと位置付けられております。

そのような状況の中、当社はアジアの脱炭素化に資する本プロジェクトへの当社の役割・関与を拡大する観点から本プロジェクトの出資参画者ISDN Energy社の出資持分を全て取得し、出資比率を67%へと拡大

することといたしました。

2. 異動する子会社の概要

※変更箇所には下線を引いております。

変更前(2019年10月23日開示)

名称	SPHP CO., Pte Ltd.							
所在地	シンガポール共和国							
代表者の役職・氏名	CEO Kim SEUNGGU							
主な事業内容	投資持株会社							
資本金	SGD 4,827,659 487,738,871.54円 (2023年2月28日現在)							
設立年月日	2019年12月13日							
大株主及び持ち株比率	<table border="1"> <tr> <td>当社</td> <td>34.0%</td> </tr> <tr> <td>Asia Energy Power Co. Ltd.</td> <td>33.0%</td> </tr> <tr> <td>ISDN Energy Pte Ltd.</td> <td>33.0%</td> </tr> </table>		当社	34.0%	Asia Energy Power Co. Ltd.	33.0%	ISDN Energy Pte Ltd.	33.0%
当社	34.0%							
Asia Energy Power Co. Ltd.	33.0%							
ISDN Energy Pte Ltd.	33.0%							
事業主	SPHP-Cambodia							
主な事業内容	カンボジア王国プノンペン							
プロジェクト名	The Stung Pursat #1 Hydroelectric Project							
総投資コスト	USD231百万 (出資：借入 30%:70%)							
運転開始日	2023年2月							
発電能力	80MW(20MW×4Units)/369GWh/年							
売電契約先	カンボジア電力公社							
売電価格	7.9¢ /kWh 35年間固定 (369GWh/年をベースケースとし5年毎に見直し)							
上場会社との当該会社との間の関係	資本関係	当社が直接に当該会社の株式を34.0%所有する会社であります。						
	人的関係	当社の社員原 和久が当該会社の取締役を兼任しております。						
	取引関係	当該事項はありません。						

変更後

名称	SPHP CO., Pte Ltd.					
所在地	シンガポール共和国					
代表者の役職・氏名	CEO Kim SEUNGGU					
主な事業内容	投資持株会社					
資本金	SGD 4,827,659 487,738,871.54円 (2023年2月28日現在)					
設立年月日	2019年12月13日					
大株主及び持ち株比率	<table border="1"> <tr> <td>当社</td> <td>67.0%</td> </tr> <tr> <td>Asia Energy Power Co. Ltd.</td> <td>33.0%</td> </tr> </table>		当社	67.0%	Asia Energy Power Co. Ltd.	33.0%
当社	67.0%					
Asia Energy Power Co. Ltd.	33.0%					
事業主	SPHP-Cambodia					
主な事業内容	カンボジア王国プノンペン					
プロジェクト名	The Stung Pursat #1 Hydroelectric Project					
総投資コスト	USD233.6百万 (出資：借入 30%:70%)					

運転開始日	2025年11月(予定)	
発電能力	80MW(20MW×4Units)/369GWh/年	
売電契約先	カンボジア電力公社	
売電価格	7.9¢ /kWh 35年間固定 (369GWh/年をベースケースとし5年毎に見直し)	
上場会社との当該会社との間の関係	資本関係	当社が直接に当該会社の株式を67.0%所有する会社であります。
	人的関係	当社の社員竹内正人が当該会社の取締役を兼任しております。
	取引関係	当該事項はありません。

(注) 当該会社は 2019 年 12月に設立しましたが、開示すべき経営成績及び財政状態がございません。

(注) SGDは2023年2月28日のレートでの換算

3. 株式取得の相手先の概要

(1) ISDN Energy Pte Ltd.

(1)名称	ISDN Energy Pte Ltd.	
(2)所在地	シンガポール共和国	
(3)代表者の役職・氏名	TEO Cher Koon	
(4)事業内容	水力発電を含むエネルギー分野のエンジニアリング事業	
(5)資本金	SGD197,136,000 19,916,650,080円 (2021年度現在)	
(6)決算期	12月	
(7)設立日	2013年4月17日	
(8)大株主及び持ち株比率	ISDN Investment Pte Ltd. 100%	
(9)上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

(注) 当該会社の直前事業年度の経営成績及び財政状態は、相手先の要請により非開示としております。

(注) SGDは2023年2月28日のレートでの換算

4. 取得前後の出資持分の状況

(1) 移動前の出資持分	33.0%(USD22.8 百万 ISDN Energy Pte Ltd.) 33.0%(USD22.8 百万 Asia Energy Power Co. Ltd.) 34.0%(USD23.5 百万 当社)
(2) 取得する出資持分	33.0%(当社)
(3) 取得価額	株式取得価格 USD22.8百万
(4) 異動後の出資持分	67.0%(USD46.5百万 当社) 33.0%(USD22.8百万 Asia Energy Power Co. Ltd.)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年3月1日
(2) 株式譲渡契約締結日	2023年3月中(予定)
(3) 株式取得予定日	2023年3月中(予定)

6. 運転開始時期の変更の理由

2019年に出資参画した当時、本プロジェクトの運転開始は2023年2月を予定しておりましたが、ファイナンスの組成に時間を要したことから、現在は運転開始を2025年11月に見直しております。既に、環境アセスメントや地雷除去、住民移転は完了しており、昨年末にはファイナンスの組成が完了したことを受けて、本年1月からダム本体の着工に向けた本格的な工事が開始されております(具体的には、ダム本体の建設により、川がせき止められるため、この水を迂回させるための迂回路トンネルを建設中です)。

7. 今後の見通し

今期の当社連結業績への影響は軽微です。また、本プロジェクトの2024年3月期以降の当社連結業績への影響については、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上

(参考. 現地の状況)

ダム本体工事中に水を迂回させるための迂回路トンネル建設現場



完成予想図